

FMによる、 つくらない【 】づくり

主催 日本建築学会 情報システム技術委員会 サステナブル情報デザイン小委員会
 後援(予定) 日本オフィス学会、日本ファシリティマネジメント協会、ニューオフィス推進協会、
 ビジネスプラットフォーム革新協議会

主旨 **日本の都市空間は、だぶついている。**人口減少と少子高齢化の時代にある我が国では、多くの住宅が住み手を失い、大規模なインフラの維持管理が深刻な課題となっている。新築を前提とする都市空間の更新を期待することはできなくなった。空間を要求する社会課題に対しても、**まずは「つくらないでなんとかすることはできないか？」と考えることから始める**ようになっている。

本シンポジウムでは、日本のだぶついていた都市空間に対し、様々な情報をハンドリングしながら適切に利用する技術としてのFMシステムによって、**新たにつくることなく社会課題へのソリューションを提供している実践者にお集まりいただくこととした。**

まず、基調講演には近著『都市をたたく』等で人口減少時代を見据えた都市のあり方について積極的に発言されている饗庭伸氏、続く事例報告には、「居抜き」でのオフィス移転を事業化する(株)ヒトカラメディアの日比野亮二・八塚裕太郎両氏、暮らしのスタンダードを考えるライフスタイルブランドとして大規模団地の再生に取り組む(株)良品計画の林高平氏、そして公共施設FMの先進的取り組みとして2016年の第11回JFMA賞最優秀ファシリティマネジメント賞(鶴澤賞)を獲得した青森県弘前市から、福士一也氏を迎える。この機会に「FMによる、つくらない【 】づくり」の可能性について、多面的に議論したい。

日時 2017年 2月28日(火) 13時00分～17時30分 *終了予定時刻を17:00から17:30に変更

会場 建築会館ホール 東京都港区芝5-26-20

定員 100名(申込先着順)

プログラム	1. 主旨説明	本江 正茂 (東北大学)	13:00-13:10
	2. 基調講演	饗庭 伸 (首都大学東京) : 人口減少時代の都市計画とまちづくり	13:10-14:10
	3. 事例紹介		14:10-15:40
	1)	日比野 亮二 + 八塚 裕太郎 ((株) ヒトカラメディア) : なるべくつくらない【ベンチャーのオフィス】づくり	
	2)	林 高平 ((株) 良品計画) : 感じ良いくらしの実現とはたらく場・まなぶ場	
	3)	福士 一也 (弘前市) : 魅力あるまちづくりをFMで(魅せるFM) -文化財施設等の新しい価値の創造と次世代への継承-	
	4. パネルディスカッション		15:50-17:20
	5. まとめ	小鷹 義和 (加賀テクノサービス(株))	17:20-17:30
	司会: 石曾根栄之 ((株) FMシステム) 記録: 丸山史夫 ((株) 清和ビジネス)		

参加費 日本建築学会会員 2,000円、後援団体会員 2,500円、
 会員外 3,000円、学生 1,500円 *資料代含む

申込締切 2017年 2月20日(月)

申込方法 Web事前申込 <https://www.ajj.or.jp/index/?se=sho&id=1729>

問合せ 日本建築学会 事務局事業グループ 伏見 tel. 03-3456-2057

